



第4期瀬谷区地域福祉保健計画（令和3～7年度）

暮らしやすいまちづくりの計画 かわら版

令和3年度

令和4年度

令和5年度

令和6年度

令和7年度

この計画は、地域の課題に取り組む12地区ごとの「地区別計画」と、区全体で共通する課題に取り組み、地区別計画を支える「全域計画」で構成されています。

計画の目的や意義をみんなで話し合い、進めていくことで、その取組は基本理念・基本目標の実現に向けたより豊かなものになります。各年度で計画に対する振り返りを行つており、振り返りの内容をまとめたものが「かわら版」です。

来年は第5期瀬谷区地域福祉保健計画がお披露目されることもあり、今回のかわら版が第4期計画期間中最後のかわら版となります。

暮らしやすいまちづくりの計画とは

「地域に暮らす誰もが安心して自分らしく健やかに暮らせるように、区民・団体・事業者・行政の役割と連携を明確にし、支え合うしくみをつくる」ことを目的とした社会福祉法に位置づけられた行政計画です。

計画策定の意義

計画の策定を通じて、地域住民と関係機関・団体等が地域ごとの現状と課題を明らかにし、より良いまちづくりに向けた目標を共有することで、同じ方向を見据えて、それぞれの役割に応じた取組を進めていくことができます。



『暮らしやすいまちづくりの計画』の冊子は、お近くの地域ケアプラザで配布しています。下記の二次元コードからもご覧いただけます。



地域福祉保健計画推進シンポジウムの開催



12月7日(土)14時から瀬谷公会堂にて開催されました。

今年のシンポジウムのテーマは基本目標Ⅲ「誰もが活躍できる地域づくり」でした。

テーマに基づいた内容で、相沢地区、本郷地区、阿久和南部地区、阿久和北部地区の4つの地区から取組の発表を行いました。



第4期瀬谷区地域福祉保健計画（令和3～7年度）

暮らしやすいまちづくりの計画 かわら版

令和3年度

令和4年度

令和5年度

令和6年度

令和7年度

全域計画第4期の振り返り

区役所、区社協、地域ケアプラザで第4期計画中の主な取組について報告します。

基本目標Ⅰ 「“おたがいさま”で支え合う地域づくり」

- ・子育て応援イベントについて4か所の分散開催にした結果、より地域の特性を生かしたイベントとなり、地域のつながりを強めることができました。（区役所）
- ・フードドライブの寄付を受け付け、必要としている世帯・団体へ配分しました。（区社協）



基本目標Ⅱ 「健康でいきいきと暮らせる地域づくり」

- ・健康講座を開催し、フレイル予防や社会参加の必要性を伝えることができました。また、講座受講者を中心に健康づくり自主活動団体も立ち上りました。（地域ケアプラザ）
- ・コロナ禍ではオンラインツールなどを活用した講座の実施など、地域活動が途切れないと支援しました。（区社協）



基本目標Ⅲ 「誰もが活躍できる地域づくり」

- ・幅広い年齢層の方に「GREEN×EXPO2027」の開催テーマである「花」や「農」などについての興味・関心を高めることができました。（区役所）
- ・参加者にも手伝いを依頼し、活躍できる機会を作ることで、支える側、支えられる側と決めつけない支援を行うことができました。エンディングノートの書き方講座などを通して、いくつになっても生きがいを持てるよう支援しました。（地域ケアプラザ）

地区別計画推進研修会の開催

令和7年1月22日(水)13時から区役所5階大会議室で開催されました。



駒澤大学の川上富雄先生を講師にお招きし、これから始まる第5期地区別計画策定に向けて、話し合いの進め方や策定までの動きなどについてお話を伺いました。

報告書は二次元コード
からご覧いただけます。



作成:瀬谷区地域福祉保健計画事務局(瀬谷区福祉保健課、区社会福祉協議会、地域ケアプラザ)

お問い合わせ先:瀬谷区社会福祉協議会 TEL 045-361-2117

誰もが見守り合い、支え合える地域へ ～阿久和北部地区のまちづくり～

令和6年度の主な活動

阿久和北部地区における地域福祉保健活動の一部を紹介します。

ともに支え合う安心の地域づくり

●見守り合いのつどい開催

「見守り合う」ことの大切さや必要性を、皆で楽しみながら感じあえるイベントとしてスタートした「見守り合いのつどい」も今回で17回目となりました。原中学校の吹奏楽演奏で幕を開け、社会を明るくする運動の中学生作文発表、小中学校の合唱、大正琴やヒップホップダンス披露、自治会や関連団体の活動パネル展示、福祉施設による物販、原中学校文化祭の作品展示など盛りだくさん。校庭では「すいとん」の調理販売も行われ、大好評でした。



「思いやりのあるやさしいまち」をテーマに小中学生から募集した川柳の投票も行われ、以下の3作品が優秀作品として選ばれました。今後のぼり旗にして地域に掲示されます。



「ありがとう おたがいさまが 続く町」（原中1年）
「ゆずりあい やさしいまちへの だいいっぽ」（原小6年）
「やってみよう こまってるひとの てだすけを」（三ツ境小4年）



●令和6年度は子ども食堂として「大カレーパーティー」を毎月企画、荒天による中止はありましたが毎回大勢の皆さんに喜んでいただきました。フリーマーケット(女性地域安全委員)や体力測定(保健活動推進員)、ジャンボシャボン玉(青少年指導員)、ポップコーンの無料配布(青少年部会)、竹細工(おやじの広場)、綾瀬の玉子販売など併設イベントも好評です。



●毎週金曜日の午前中は、地域内の3ヶ所でイオンフードスタイル三ツ境店による移動販売を実施中。常連のお客様同士もすっかり顔なじみになりました。



●おいしいドリップコーヒーを飲みながら楽しく交流できる喫茶だんらんを毎月開催。イベントも充実しています。



みんなの健やかな暮らしをめざして

●地域のみんなが楽しめる行事として、第3回のレクリエーション大会を開催、移動動物園とミニゲームを楽しんでいただきました。ミニゲームの種目は、輪投げ、ラダーゲッター、ボッチャ、グランドゴルフ、ダーツ、モルックアウトの6つ。全参加者の得点を集計し、各種目で優秀な成績を収めた計24名の方に賞品を差し上げました。



グランドゴルフ



移動動物園



ボッチャ



モルックアウト



ダーツ

●保健活動推進員によるもりもり元気かいは、毎月第3水曜日の14時～16時、向原第2公園で開催中。体操と地域の散策を行っています。



●毎朝7:30から矢崎指導員による朝のラジオ体操もすっかり定着。スタンプカードの効果もあり、毎日約50名が参加しています。



地域の担い手、未来につなげ

●昨年度開設した阿久和北部地区社会福祉協議会のホームページも活用され、活動紹介や回覧物の公開など毎月更新しています。



●みまもりの家も開設11年が経過、部分的な補修では間に合わずウッドデッキは大幅な改良工事が必要な状況です。木工DIYが得意な方はぜひ力を貸してください！！



●七夕灯籠祭りの絵を書き上げ、灯籠に貼るまでを中学校の授業に取り入れてもらい、「おやじの広場」メンバーが学校に出向き直接指導しました。美術部によるポスター絵の制作や灯籠配置デザインなど、中学生も地域活動の大きな力となっています。



【推進母体】：阿久和北部見守り合いネットワーク

阿久和北部代表者会議メンバー〔自治会長、地区社会福祉協議会（各種団体・部会・委員会代表）、ボランティアグループ代表、障害者支援団体代表、小中学校・保育園、地区内福祉施設、地区支援チーム

阿久和南部地区 地域福祉保健計画 令和6年度 かわら版

第4期 阿久和南部地区 地域福祉保健計画【令和3年度～令和7年度】

いつまでも住み続けたいふるさとまちづくり

～みんなでつながろう なんぶ・あくわの 和！輪！笑！～

地域交流でふるさとづくりの 和

地域で見守る高齢者、障がい児・者とのあたたかい 輪

地域で育む子ども・子育て世帯との 笑

自治会・地区社協・民児協そして地域に暮らすみんながつながり「和・輪・笑」を推進します。さらに、地域内の施設・企業・学校・医療・消防・警察などの様々な機関と連携し、切れ目のない支援体制づくりを目指します。



瀬谷区地域福祉保健計画推進シンポジウムで

地区の取組を発表しました！



令和6年12月7日

「誰もが活躍できる地域づくり」
発表者：相原和行

- ・コロナ明けの地域活動について
- ・近隣の高校との連携について
- ・小学生や中学生に地域活動に企画から参加してもらうことを期待
- ・地域の施設が敬老会の車送迎に協力してくれて助かっている
- ・皆の「得意」を活動に活かしたい

南部地福計画策定委員主催の研修を開催しました！

健康でいきいき地域活動のススメ

講師：慶應義塾大学看護医療学部

大学院健康マネジメント研究科

小池智子氏

参加者の声：

- ・男性も地域活動に参加してもらえるよう日頃から声をかけていきたい
- ・参加者が笑顔になるようなイベントを作りたい
- ・「つながり」と「健康」の関係について地域の方々に伝えていきたい



令和7年2月10日 参加：28名

地域交流でふるさとづくりの

和

軽食付きみんなの居場所



令和6年度の和！輪！笑！な取り組み

高校生が活躍！



地域で見守る高齢者、障がい児・者とのあたたかい

輪



ボランティア80名
みんなで見守り



福祉施設が協力

地域で育む子ども・子育て世帯との

笑



住民ボランティア
・高校生が活躍！

ボランティアを
追加募集中です！

三ツ境地区社会福祉協議会 かわら版



令和6年度 発行 発行責任者 会長 加田由美子

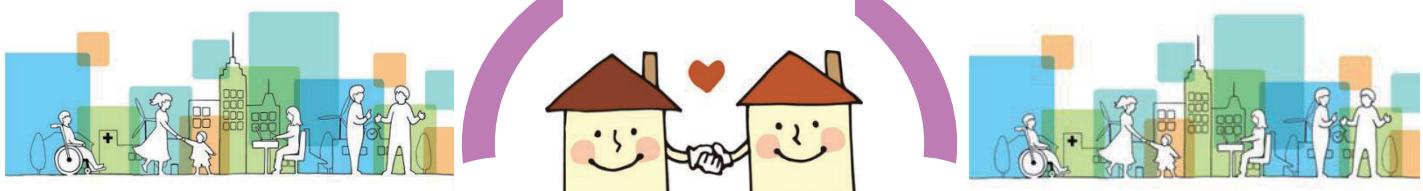
三ツ境地区の目標

高めよう みんなのご近所チカラ

ご近所チカラ=遠くの親戚よりご近所さん

いざという時に、寄り添い助け合えるご近所仲間のネットワーク

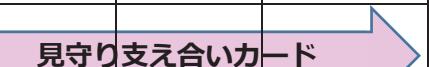
可能な範囲



できること

継続して

H18～H22年 H23～H27年 H28～R2年 R3～R7年

	第1期	第2期	第3期	第4期
				
①				
②				
③				
④				
⑤				
⑥				

第4期計画の主要推進項目

【推進母体】三ツ境住みよいまちづくり推進委員会

は課題解決を目的として、協働する推進組織

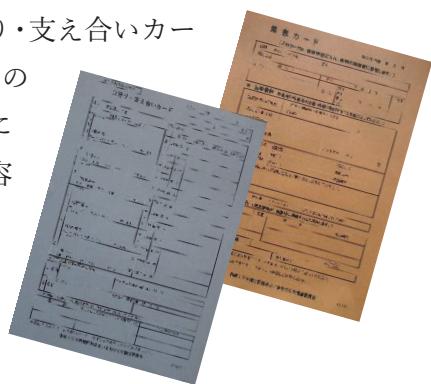
- ① 高齢世帯や災害弱者等の見守り活動の充実
 - ・「見守り・支え合いカード」により、平常時および発災時における自治会やとなり近所による見守り活動の一層の充実を図る
- ② 「児童安全見守り会」の新しい推進体制の検討
- ③ 「情報交換会」のより効果的な運用
 - ・自治会や諸団体の活動紹介だけでなく、各組織が抱える課題を出し合い課題解決に向けたヒントを話し合える場として、後継者育成問題や生活環境の整備など、重要なテーマに取り組む
- ④ 「三ツ境サポートーズ」活動の強化
 - 生活支援G・趣味G・地域活動Gで活動途中
- ⑤ 「子どもの居場所づくり」活動の推進
 - 子どもたちに必要な支援とは模索中
- ⑥ フレイル予防の推進



第4期(令和3年度～令和6年度)の取り組みについて振り返り <取り組み内容と課題>



① 高齢世帯や災害弱者等の見守り活動の充実
3年に1度の「見守り・支え合いカード」と「緊急カード」の更新を令和5年度に行いました。記載内容を見直し、世帯の状況や災害時の援護の有無が見易くなるようにしました。



② 「児童安全見守り会」の新しい推進体制の検討
見守り会参加者が100名以上から現在は80名程度に減少し、定点の全部に立てない現状、重要な地点に優先的に立つように工夫をしています。



新しい会員募集と新リーダーを見つけることが課題

③ 「情報交換会」のより効果的な運用

自治会や諸団体の活動紹介だけではなく、推進委員(全自治会長、諸団体代表)全員で地区の課題や解決に向けて方策を話し合う場を設けました。1回目の話し合いでは地域活動の現状について意見を出し合い、その中で最も関心の高かった「担い手の高齢化と世代交代」を2回目のテーマに取り上げて「若い力を發揮してもらうために、地域で出来ている工夫、これからできそうな工夫」について話し合いを行っています。



④ 「三ツ境サポートーズ」活動の強化

現在、主に活動している「生活支援グループ」で庭の手入れ、買い物代行、家の簡単な修理など年に250件ほど活動をしています。依頼が多くなる一方で支援するボランティアが足りないために要望に応えきれないのが課題となっています。「趣味グループ」は年間12回、麻雀同好会を毎月第2木曜日に開催し、平均12名～16名が参加しています。「地域活動グループ」のこの会、拠点防災等で活動中



⑤ 「子どもの居場所づくり」活動の推進

三ツ境の子どもたちにとって必要な地域の支援とはなんだろう。「人数を増やすことが目的ではないけれど」「必要な子にこの場を届けたい」担い手全員が思いを語り合っています。答えは出ませんが、考えることは守ることに繋がるような気がします。



⑥ フレイル予防活動の推進

コロナ禍で外出や活動を控えていたことにより高齢者の体力低下が問題視されて令和5年度から重点項目に加えられました。指導者、支援グループを組織し、自治会単位で活動が始まっているところです。現在までに5自治会でフレイル予防講習会を開催し延べ回数7回実施しています。



※当初より サロン、昼食会、ほんわかサロン等 現在も継続して活動中です。

第4期地域福祉保健計画4年目の動き

瀬谷第一地区が地福計画4年目で進めてきた主な活動（現在進行中も含む）を以下に紹介します

誰もが健康への第1歩に 健康ウォークが復活



↑スタッフも含め約60名が参加

早春の日差しの中、気軽に楽しめる運動としての人気は高く、老若男女の参加がありました。また地区の恒例行事となることでしょう。

(2024年3月)

コロナ前には地区の恒例行事となっていた『健康ウォーク』ですが、しばらくの休眠から目を覚まし、今年度みんなの要望により復活しました。

子どもたちの自由教室 子ども食堂と 連携した学びの場

子供たちの自由教室は、相沢地区との共同事業です。最初は公園を利用した『青空自由教室』からスタートし、途中あじさいプラザの会議室を利用しての自由教室でした。その後『カフェ・カルム』を利用しての自由教室となっています。そして現在は『みんかつ食堂』という子ども食堂の一環として、同施設で子どもたちへの学習支援を行っています。



↑同施設でイベントを楽しむ子供たち

※横浜瀬谷高校JRC部の生徒さんが学習支援を行っています



WAT運動 広い裾野と 重ねた経験を活かして

特徴3 新聞販売店との協力・連携



WAT運動は瀬谷第一地区の高齢者や子供たちの見守り活動の愛称ですが、既に10年以上の実績があります。その間に、安心キットの普及や認知度を高めるための看板設置などを行ってきました。

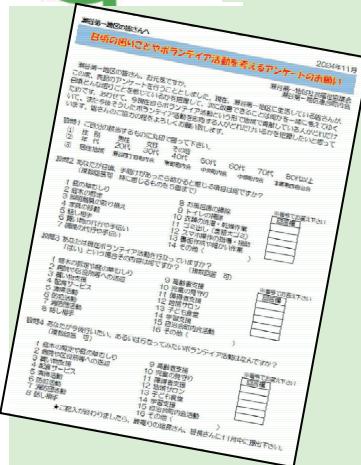
(2024年度通年)

福祉活動の原点は 住民の困り事の解決。 そこにもう一度立返る

地域福祉活動を進める上でその原点となるのは住民のニーズです。その問いかけを真正面からしないまま活動を進めていますが、この度広く住民の困りごとを把握しようとアンケートを実施しました。

裏面にその集計結果をまとめました。この結果を受けて、第一地区の新しい活動が始まります。

(2024年11月～)



↑2000世帯の会員に
アンケート配付

幸せの四葉のクローバーが たくさん育つ地区となろう



困りごと＆ボランティア活動アンケート集計結果

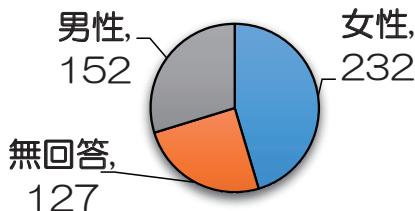
昨年末に実施しました標記のアンケートは以下のような集計結果となりました。

内容を抜粋し、2月の結果報告とは一部異なる内容を紹介します。

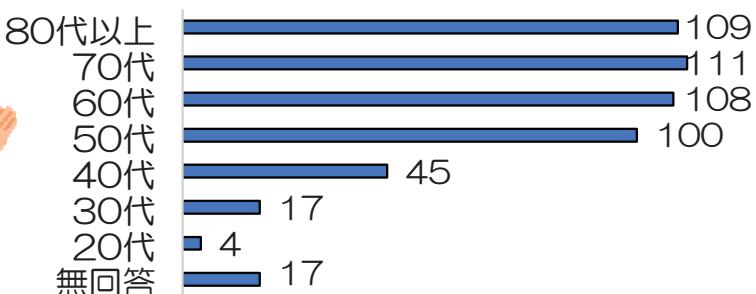
総配布数：1938 総回答数：511 (回答率 26.5%)

設問1 基礎項目

性別回答数



年代別回答数



アンケートの実施時期：11月～12月配付・回収

1月集計 2月結果報告

設問2 日頃手助けがあると助かると感じる事項

上位回答項目		回答数
1位	庭木の剪定	124
2位	庭の草むしり	114
3位	ゴミ出し(含粗大ゴミ)	66
4位	家具の移動	61
4位	スマホ操作の指導援助	61
6位	照明器具の取り換え	57
7位	書面作成や細かい作業	29
8位	お風呂場の掃除	24
9位	買物の代行やお手伝い	23
10位	調理の代行や手伝い	15

考察：

瀬谷第一地区においても他地区の傾向と同じように、庭木の剪定や庭の草むしりが困りごとの1位、2位となりました。業者に委託するほどでもないが自分で行うには難儀で助けが欲しいという気持ちが回答に表れています。その他、短時間で完了するが自分で行うには大変な作業が上位に来ています。また、これまであまり聞かれなかったスマホ操作の支援や書面作成や細かい作業の支援を上げる人が多いことは時代を反映しているようです。

困りごと回答の年代別内訳

	50代	60代	70代	80代以上	その他
1位 庭木の剪定	13.7%	22.6%	24.2%	30.6%	8.9%
2位 庭の草むしり	16.7%	26.3%	24.6%	21.1%	11.4%
3位 ゴミ出し	22.7%	24.2%	19.7%	25.8%	7.6%
4位 家具の移動	16.4%	26.2%	26.2%	21.3%	9.8%
4位 スマホ操作	4.9%	16.4%	39.3%	39.3%	0.0%
6位 照明取換え	5.3%	24.6%	35.1%	33.3%	1.8%

困りごとの年代別内訳を見てみると年代によって、微妙に違いが出ています。

例えば、スマホ操作は70代～80代の人にとっては切実な困りごとであることが窺がえます。

そして、これは新しい困りごとと言えるものでしょう。



考察：

この回答結果にも瀬谷第一地区の特徴が出ています。『児童の見守り』『高齢者支援』『清掃活動』は現行のボラ活動でも上位の活動内容ですが、その活動を次の世代の人たちが引き受けてくれる予感を感じさせる結果となっています。年代別の内訳で若い世代へのシフトにその傾向が表れています。また新しいボランティア活動と言つていい『子ども食堂』『話し相手』が上位に来ているのは注目でき、40代～50代の人の今後の活躍が期待されます。

※年代別の内訳等の詳細な集計結果開示を希望する場合には役員にお申し出下さい。

本郷のかわら版

発行 本郷地区連合自治会 本郷地区社会福祉協議会 編集責任者 小野寺 操 上田 浩司

本郷地区は、基本理念「みんなでつくる みんなのしあわせ」を基本に、子どもから高齢者までの誰もが尊重され、暮らしやすいまちづくりをすすめよう!を基に4つの基本目標を掲げ、第4期本郷地区地域福祉保健計画を推進していきます。今年度の取り組みを一部紹介します。

基本目標1 みんなが集い楽しむふれあいの地域づくり<気軽に地域の活動に参加できる地域をめざします>
 基本目標2 ともにつながり支え合う安心の地域づくり<誰もが安心して暮らし続けられる地域をめざします>
 基本目標3 すこやかに育つ力を育む希望の地域づくり<未来を担う子どもたちをみんなで大切にする地域をめざします>
 基本目標4 「健康長寿の里」を目指す自立の地域づくり<市内で一番健康長寿な地域をめざします>

「長年にわたっての福祉活動に対して表彰されました」

本郷地区内で福祉活動を担ってくださっている、4団体・1名の皆様が表彰されました。

瀬谷区社会福祉協議会より功労者表彰として 団体：「いちごクラブ」・個人：「佐藤志津子さん」
 横浜市社会福祉協議会より地域福祉活動の協力援助に対し感謝状

「元気倶楽部」・「本郷あじさい会」(本郷地区民生委員児童委員協議会)

神奈川県社会福祉協議会より社会福祉の増進寄与表彰として 「健康長寿サロンピンコロ会」

日頃より参加者の健康と交流を目的に、様々な楽しい企画を考案し、担ってくださる皆様です。
 他にも地区内には第1サロン・にこにこ会・本郷サロンもあります。是非、参加してみてください。



親と子のサロン🍓いちごクラブ🍓

毎月第2木曜日 10:00~11:30

本郷第3自治会集会所(瀬谷中央公園集会所)

一人暮らし高齢者の集い；食事会「あじさい会」

偶数月の木曜日 11:00~12:30 食事会は参加費有
 本郷第3自治会集会所(瀬谷中央公園集会所)



●健康長寿サロン「ピンコロ会」

毎月第2金曜日 13:15~15:15 参加費月 200円

本郷第3自治会集会所(瀬谷中央公園集会所)

●第一サロン 第一自治会館

毎月第2, 3, 4, 木曜日 13時30分~

●本郷サロン 第二自治会館

毎月第1土曜日 13時30分 会費100円

元気倶楽部

毎月第4金曜日 13:30~15:30

本郷第3自治会集会所 参加費 100円

(瀬谷中央公園集会所)

「社会を明るくする運動」本郷地区集会が大門小学校にて開催されました



「社会を明るくする運動」本郷地区集会が10月26日に大門小学校体育館で開催されました。「安全や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための運動」また「犯罪をした人たちの更生について理解を深める運動」の観点から保護司の方からの講話がありました。

その後、地区内福祉活動団体によるボッチャ交流会が開催され、みんなでボッチャを楽しみました。ルールもわかりやすく初めての方も安心して楽しむことができるスポーツで交流を深めることができました。

「本郷地区敬老福祉大会」が中屋敷地区センターにて開催されました

「本郷地区敬老福祉大会」が11月24日に中屋敷地区センター一体育館で開催されました。各自治会からスタッフなどを含め130名程の参加があり、明るく楽しい時間を過ごすことができました。当日は軽快なハーモニカ演奏「高原列車は行く」でスタートし6曲演奏していただきその後、独奏8曲。みんなで昭和の歌を懐かしんで歌い楽しみました。

参加者全員でbingo大会を実施してbingoの番号をめくり、「リーチ」や「bingo」と声が響き、会場が盛り上がりいました。



「にこにこ会」活動紹介



開催日 第1・第3 火曜日 13:30~15:30

場所 日枝神社（神楽殿）

♡「楽しかった」「来るのが楽しみ」こんな言葉をかけて頂く私達の「にこにこ会」一年に22回の開催は、季節の行事（お花見・節句・七夕・スイカ割り）や、歌・ゲーム・食事会など盛りだくさんです。つどいの中では、おしゃべりの花が咲き、笑顔で楽しいひと時を過ごされています。会員の皆様に『来て良かった』と思って頂く事がボランティアの励みになっています。是非遊びにいらっしゃいませんか。お待ちしております！

令和6年度瀬谷北部地区かわら版

瀬谷北部地区ホーム
ページ こちらから



子育て関連

民生委員・児童委員
による【子ども食堂】



地域ボランティアによる
【こどもれすとらん】



民生委員・児童委員
による子支援【タッチ】



高齢者・健康関連

民生委員・児童委員による
高齢者食事会【あじさい会】



【活き活き中屋敷ライフ】



さわやかスポーツ体験会



交流・防災・障害関連

上瀬谷小学校児童
との【地域交流会】



防災組織初期消火合同訓練会



瀬谷支援学校「交流
フェスティバル」への参加



令和7年度も、みんなで一緒にがんばろう！

①交流・啓発

- ★社会福祉大会の実施:年1回開催
- ★各町内会別にグランドゴルフの実施
- ★瀬谷北部地区グランドゴルフ大会の実施(年2回)
- ★レクリエーション大会・各町内会でのお祭り等、各種行事の実施
- ★セブン-イレブンの移動販売(中屋敷・上瀬谷町)
- ★瀬谷北部地区ホームページ運営

②高齢者支援

- ★ふれあい食事会【5町内合同】:年2回開催
- ・【町内会ごと】:各年1回開催
- ★交流サロンの開催
- ★80歳以上の方へプレゼント訪問・見守り
- ★あじさい会(ひとり暮らし高齢者食事会)民生委員・児童委員による

③健康づくり

- ★レクリエーション大会の実施
- ★認知症対策等の取り組み
- ★カラオケの会実施
- ★活き活き中屋敷ライフ(毎月第1土曜日)
- ★さわやかスポーツ体験会の実施
- ★シニア友愛会のグラウンドゴルフ大会の実施

④子育て支援

- ★子育てお母さんの集い(タッチ)
- ★子ども食堂の実施(年2回)民生委員・児童委員による
- ★上瀬谷こどもれすとらん(年3回程度)



⑤防災・防犯への備え

- ★ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯、障害のある方への見守り活動
- ★防災訓練の実施



⑥障害理解

- ★ボッチャ交流会実施
- ★瀬谷支援学校交流フェスティバル参加
- (瀬谷支援学校生徒と地域の交流、芋煮・地元野菜の販売)



第4期計画を振り返って…

- R5年度より瀬谷北部地区のホームページを開設して情報発信しました。
- R5年度から高齢者を対象にした「さわやかスポーツ体験会」を始めました。
- 配食サービス事業では、担い手の高齢化が課題です。
- 子ども食堂は、対象を子どもだけでなく、地域住民も含めて展開していきたいです。

瀬谷第二地区 みんなの幸せプラン

令和6年度

目指すまちの姿

「誰もが健康で 安全に 安心して、心豊かに暮らせるまち」

瀬谷第二地区では、目指すまちの姿「誰もが健康で 安全に 安心して、心豊かに暮らせるまち」を目指して「瀬谷第二地区 みんなの幸せプラン」として7つのテーマで進めています。

- 1. 健康づくり
- 2. 災害対策の向上
- 3. まちの安全を守る活動
- 4. 地域活動への参加拡充
- 5. 子ども・青少年の見守りと支援
- 6. 高齢者・障害者への見守りと支援
- 7. ボランティア活動の拡充

令和6年度で注力した活動の紹介を致します。

◎福祉研修会の開催 <3. 6. のテーマが対象>

- 開催日時 令和6年12月7日(土)10:00~12:00
- 会 場 瀬谷第二小学校 体育館
- テーマ 障害者理解を深めましょう
- 講 演 「車椅子生活を理解しましょう」
- 講 師 横浜市車椅子の会理事 二ノ宮 洋様
- 実 践 車椅子の体験、車椅子の介助体験
- 講 師 横浜市身体障害者団体連合会 保坂 晋様



講演される二ノ宮 洋様



車椅子の指導される保坂 晋様

瀬谷第二地区 みんなの幸せプラン

令和6年度-2

令和6年度で注力した活動の紹介を致します。

◎「人と地球にやさしく」をみんなで考える集い <3. 6. のテーマが対象>

- 開催日時 令和7年3月1日(土)10:00~12:00
- 会場 瀬谷第二小学校 体育館
- テーマ 「在宅医療・在宅介護」について考えてみましょう
- 講師 めぐみ在宅クリニック 院長 小澤 竹俊 先生



約2時間を 語り、参加型の対話、とある在宅介護の方のドキュメンテーション、等



軽妙な語り口で、視聴者の気持ちをつかむ小澤院長

◎まちの安全を守る活動 <3. 6. のテーマが対象>

生活環境改善の取り組みを行いました。

高齢化が進み、歩行が少し困難な方々が増えていることに加え、車椅子や電動シニアカー等を利用されている人が増えている事に鑑み、さらに地区における交通事故防止の観点から、次の通り生活環境改善依頼書を今年2月25日 瀬谷区長 植木 八千代 様、瀬谷土木事務所長 富永裕之様に綱代会長が提出致しました。

- ・歩道の表面の整備 <中原街道>
- ・交差点内横断歩道の整備 <中原街道>
- ・歩道上の大好きな木の蓋の改良<中原街道>
- ・歩道上の街路樹の整備 <中原街道>
- ・住宅地から環状4号線に出る箇所の改善
- ・歩道の拡幅<厚木街道・各所>
- ・変則道路の安全対策<境川管理道路>
- ・その他

事例の一部の紹介



歩道の整備



歩道の街路樹



歩道の整備



歩道の道幅



変則道路



歩道の道幅

令和6年度

細谷戸地区 かわう版

細谷戸地区社会福祉協議会



『心が通じる地域づくり・地域は家族』

地域福祉は今や一昔前とは、活動の内容も大分変わってきています。目指す目的は変わらずとも、内容は担い手に負担が大きく成ってきてます。少子高齢化が進展している時代です。地域のみんなが支えあってよい街を作りましょう。地域のふれあい、見守り活動にご協力ください



移動販売でお買い物



中国芸能変面
和太鼓演奏



はつらつクラブ



サンタさんのプレゼント

細谷戸の地域活動状況

◆ 地域の子どもの育成・交流

- ・子育てお母さんの集い（細谷戸第二集会所）
- ・民生委員さんたちが毎月1回、未就学の子ども達と保護者を対象に様々な遊びをしながら、
- ・楽しく交流しています。



◆ おあしす102の利用

(4街区1号棟102室：県営住宅の一室)

- ・子どものたまり場
- ・お茶飲み会、おしゃべり会（随時利用可能）
- ・生活援助員室（併設）

憩いのたまり場 サロン細谷戸

2007年サロン開設来、多くの方が麻雀・手芸教室・映写会を楽しんでいます。

- ◆ 開催日 毎月第二火曜日
- ◆ 時 間 13:00~16:00
- ◆ 場 所 細谷戸第1集会所



楽しく・元気に健康づくり はつらつクラブ

～気軽に見学・体験してみてください～

- ◆ 開催日 毎週月曜日（月4回）
- ◆ 時 間 10:00~11:30
- ◆ 会 費 500円／月（入会金・保険料あり）
- ◆ 場 所 細谷戸第1集会所



2027年の国際園芸博覧会に向け、旧上瀬谷通信施設で着々と工事が進んでいます。海軍道路と公園に、約40品種・600本以上の桜が植樹されます。新たな桜の名所として、多くの方が集いお花見ができる日が待ち望まれます。





令和6年度 第4期地域福祉保健計画の取り組み

瀬谷第四地区かわら版

令和7年2月
瀬谷第四地区
福祉保健計画
実行委員会

誰もが安心して暮らせるまちづくり

子育て支援 よんたくん広場

地域のみんなで協力し合い、それぞれの価値を認めながら、子どもの健やかな成長を見守ります。



「よんたくんの駄菓子屋さん」をはじめ、さまざまなイベントを開催。子どもたちの楽しそうな笑顔は最高です！

室内遊びや外遊びなど、乳幼児と保護者の居場所としての遊び場を10回開催しました。



二つ橋小学校で、授業の見守り、花壇の整備、たねダンゴ作りのイベントなどを行いました。



【子どもの居場所 よんたくん広場】
【子育て広場 ゆうスリー】
【二つ橋サポーター(通称:ふたさぼ)】

年8回第3土曜日 10時～
年10回第1月曜日 10時～
二つ橋小学校とその周辺で随時実施



人材育成 よんたくん俱楽部

次世代の方が中心になり、さまざまなサークル活動を通して、新しい地域活動を作ります。



9月7日の「体験会」には60名の方が参加され、楽しい時間を過ごしていただきました。



【デッサンサークル】
【折り紙サークル】
【脳トレ・マスマスサークル】
【ハンドメイド・カフェ】

第1・3土曜日 10時～
偶数月 第2土曜日 13時～
奇数月 第2月曜日 14時～
第2金曜日 9時30分～



高齢者・障がい者支援 地域支援 よんたくん SOS ネットワーク

高齢者・障がい者・認知症の方とそれぞれのご家族を支える体制を作ります。



自治会ごとに開催。脳トレや健康体操の後、コーヒーを飲みながら団らんできる場になっています。

お茶飲み会

5月25日にハイキングを実施し、大和市「泉の森」へ出かけました。怪我もなく楽しむことができました。



ハイキング



7月11日にキャラバン・メイトによる認知症サポート養成講座を開き、症状に対する知識や対応を学びました。



【認知症支援】
【介護予防・健康促進】
【サロン・集いの場】

見守りサポーター活動推進のため研修会を実施
ラジオ体操を7か所で実施・ハイキング(年1回)
お茶飲み会 毎月第1金曜日 10時～



瀬谷第四地区かわら版



「第4期地域福祉保健計画」ふり返り

【誰もが安心して暮らせるまちづくり】

令和3年4月から
令和8年3月まで

「よんたくん広場」

地域の子どもと大人が
集い、同じ時を過ごす
居場所として根付いて
きたよ



「よんたくん俱楽部」

次世代の方が中心に
なって地域活動を進める
ことで、まちが元気に
なってきたね

「よんたくん SOS ネットワーク」

高齢者、障害者、子ども
の貧困などの課題を
みんなで支える仕組みが
できてきたね

支える人と支えられる人が
一緒になって知恵を出し合
うことで、明るく楽しいま
ちができるんだね

初めて参加する人でも
気軽に集まれる場所が
たくさんあるまちに
なるといいね

5人に1人が認知症に
なる可能性があるよ。
少しづつでも、お互いを
理解し、支え合いがで
きるまちにしていこう



地域福祉保健計画に基づいた、瀬谷第四地区でのさまざまな活動について、
これからも地域のみなさまのご協力をよろしくお願いします。

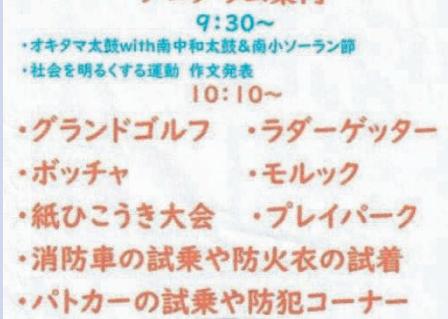
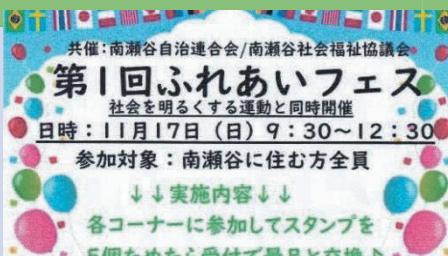




みんなで育てよう 暮らしあいのまち みなみせや

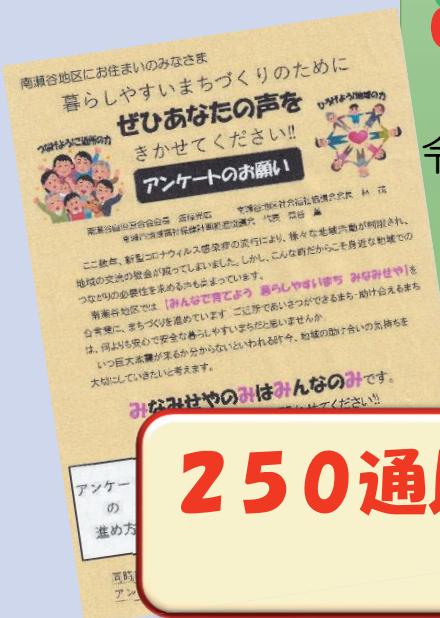
令和6年度の新たな取り組み

交流が広がるまちを目指し、多くの住民が、気軽にまちの活動に参加し、交流する場として【南瀬谷ふれあいフェス】を実施しました。当日校庭では、オキタマ太鼓・南瀬谷中和太鼓部・南瀬谷小6年有志ソーランのコラボ演技発表に始まり、子どもに人気のプレイパーク、モルックやグランドゴルフ、消防車・パトカーへの試乗啓発コーナー、体育館では、紙飛行機飛ばし大会やラダーゲッター・ボッチャ・健康測定コーナーなどを実施。スタンプラリーやおしるこ配布も大人気でした。この日の来場者は400人を超えて、多くの人が秋の一日を楽しみました。



スタンプラリーふれあいカード

令和6年度～7年度の取り組み



みんなが地域活動に参加できるまちを目指すために……

令和6年度は、地域のみなさんの声を集めるための【アンケート】を実施しました。

令和7年度は、このアンケート結果をお伝えし暮らしやすいまち作りに繋げていきます！

250通以上の貴重な回答を頂きました!!

その一部を紹介します 😊

不用品交換会やフリマを開催し、リサイクルをすすめていく。



コミュニティバスの運行

移動販売の回数や場所を増やす。

三世代交流できるイベント

公園に屋根付きでゆっくりできるスペースがもっと欲しい。

子ども食堂や高齢者食堂などの回数が増えるといい。

今でも十分良い活動がたくさんあり、感謝しています。

こんなアイディアも!! 😊

防災用品点検の日をつくる。
防災への関心を高める。



子ども、大人、高齢者も参加できるゲームサロンは楽しそう。

シャッター店舗を活用・・・
出張駄菓子屋や、スイーツ販売。

移動図書館や映画会

地域で取り組んでいる活動を広く発信するために…… 【SNSを活用した情報発信】にも取り組みます!!

地域の情報を「いち早く」「手軽に」「正確に」「多くの人に」お知らせできるようにSNSを使った情報発信を始める準備をしていきます。



募集中!

関心のある方がいたら、ぜひお手伝いください!!

令和6年度

宮沢地区社協かわら版



宮沢地区では様々なイベント（フリーマーケット・サマーフェスタ・どんど焼き等）を地域全体で取り組んでいます。

第4期地区別計画では「水と緑のまち宮沢」を目指して以下の取組を行いました。



令和3年度

移動販売スタート

毎週火曜日14:40～ 宮沢プール公園にて移動販売を行っています。
地域住民も関わり、移動販売が住民の交流・見守りの機会になっています。(雨天中止)

イオンフードスタイルさん
でーす



ゆうぎりサロン

サロン継続

コロナ禍でもサロンを続けて、地域のつながりを維持しました。

令和4年度

ポッチャ・ハマトレ

老若男女誰でもできる健康増進として、各サロンで実施しました。

移動販売で体力測定

移動販売の待つ時間を活かして、体力測定を行いました。

シンポジウム

瀬谷区地域福祉保健計画推進シンポジウムで、地区の取組について発表しました。



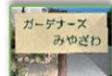
つるかめポッチャ



令和5・6年度

ガーデナーズみやざわ

「水と緑のまち宮沢」の目標に向かって GREEN×EXP02027が開催されることから、宮沢プール公園の花壇づくりをしました。
(暑い時期は水やりが大変でした…。)



また、宮沢の花壇の場所をまとめた花壇マップを作成しました。

今後はもっと皆さんに知ってもらえるようにPRしていきます!



わたしのまちの計画

目標 水と緑のまちづくり宮沢・暮らしやすい宮沢

お互いさまで支え合うまちづくり・健康でいきいきと暮らせるまちづくり。
誰もが安心して活躍できるまちづくりを宮沢地域のみなさんで目指しましょう！

1 防災・減災対策のまちづくり

- ・防災拠点実行委員会を中心に障害者や要援護者を含めた防災訓練の充実
- ・認知症や障害の有無や国籍や性別に分け隔てなく対応する防災マニュアルの作成
- ・向こう三軒両隣の顔の見える関係づくりを目指した「ご近所カード」等の作成
- ・初期消火訓練や救急救命訓練等身近なエリア(町内会・自治会)で防災訓練の実施

2 地域での健康長寿のまちづくり

- ・講演会や実技を含めた健康づくりの場を地域交流の機会としても企画
- ・高齢者と次世代を担う小学生との軽スポーツを通じて異世代交流
- ・"水と緑のまちづくり宮沢"を生かした誰でも参加できるイベント

3 地域活動とお互いさまで見守り合い・助け合い風土のまちづくり

- ・高齢者から子どもまで、様々な方々が優しく集える居場所づくり
- ・顔の見える関係づくりの推進と担い手の確保と育成を目指した風土づくり
- ・各サロン活動との連携と情報共有による見守り体制の充実

4 誰にもやさしいまちづくり

- ・公園の愛称を生かしたイベント等を通じて、宮沢の水と緑と自然をアピール
- ・住んでいて良かったと言える誰にも暮らしやすい安全・安心なまちづくりを追求
- ・買い物が不便な地域での「移動販売」を継続
- ・空き家状況の把握と福祉の里としての居場所づくり等活用方法を検討
- ・関係機関と連携して、困りごとを抱えている方々の相談への対応

5 活動拠点のあるまちづくり

- ・プール公園の管理棟の改修時や公共用地を活用した活動拠点の確保
- ・宮沢保育園の改修工事に合わせて、地域に提供できる会議室設置を求める



まちづくり推進委員会は、主に地区社協、連合自治会、民生委員と、地域の委嘱委員、また二ツ橋地域ケアプラザ、瀬谷区社会福祉協議会の地区担当、瀬谷区役所の地区支援チーム担当で構成されています。

水と緑のまちづくり宮沢・暮らしやすい宮沢を目標に、話し合いを続けています。

”地域で生活するすべての人が安心して生活できるまち”をめざして

相沢地区かわう版

相沢地区では、地域で生活するすべての人が安心して生活できるまちを目指して、5つの柱(目標)を掲げ、取り組みました。その結果、活動を通して地域の交流の和が広がりました。

犯罪のない安全なまち

すべての人が健康で明るく生きるまち

子どもを大切にするまち

お年寄りを大切にするまち

障がいのある方たちと共に生きるまち



～社会を明るくする運動～ 相沢ふれあいのつどい

瀬谷小学校(体育館)



犯罪のない安全なまち



保護司の講話



工作(空飛ぶ紙コップ他)



100問たし算



ボッチャ

令和6年6月に開催

第一部:合唱・講話 第二部:イベント

500名以上の地域の方々にご参加いただきました。

こどもたちの健やかな成長のためのふれあいの場です。

すべての人が健康で明るく生きるまち

★健康保健講座

瀬谷地区センター



6月:食中毒予防

9月:より良い睡眠のための健康管理

★安心安全講習会

相沢公会堂(諏訪社内)



10月:地震対策

★相沢ふれあいサロン!!

相沢公会堂(諏訪社内)

毎月第4金曜日 軽食とレクリエーション



・こどもを大切にするまち



通学児童の見守り

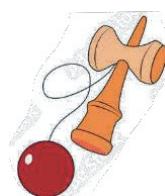
登校時や下校時に合わせ、子どもたちの安全を町内会で見守っています。

★相沢こどもフェスタ

相沢公会堂(諏訪社内)

11月 昔遊び

2月 バルーンアート



親子や兄妹で参加される方が多かったです。
大人もこどもも昔懐かしい遊びに夢中に
なり、楽しい時間を共有しました。



★わいわいおやこ会

子育てパパママの支援

毎月第4木曜日 相沢公会堂(諏訪社内)



お子さんと一緒に遊びながら、他のパパママさんたちとおしゃべり
友達作り、気分転換、困りごと相談などをおこなっています。

障がいのある方たち
と共に生きるまち

・障がい者宅から支援学校迄の通学ガイドボランティア協力



視覚障がい体験

・せや福祉ホーム交流マーケットにボランティア参加(11月)



車いす、視覚的体験、とろみお茶など様々な体験が出来たのと、
小学生や福祉ホームに通う方々と交流が出来て楽しかったです。

・ボッチャ大会参加

お年寄りを大切に
するまち



★相沢助け合いの会

高齢またはお体の不自由な方の
ちょっとしたお手伝い(庭の草取、枝切他)

★配食サービス火曜の会

毎週火曜日
一人暮らしの高齢者へ
見守りも兼ねてお弁当の配食



見守り活動・広報

★隣近所の見守りによる地域づくり

★「こんにちは」チームによる見守り

★広報紙「こんにちは」の発行 (7月と12月)

来年度に向けて

今後はもっと多世代交流ができる様な
行事や活動に取り組み、地域のつながり
をつくっていきたいです。